

No. 1303 (二〇二〇年一月一日号) から

No. 1303 (二〇二〇年一月一日号)

◇巻頭言◇ 全国各地で小さな学習会をつくろう  
ソ連等崩壊から30年

― 民主的な社会主義を創る ―

情勢について 力関係に大きな変化

「老朽原発うごかすな！ 関電包囲大集会」 12・8

― 本来に関電は責任持てるのか ―

ローマ・カトリック教会の頂点に立つフランシスコ教皇の来日

― 中東の宗教問題と戦争 ―

溪流釣り

読者からのおたより

小林 義昭

相馬 洋

No. 1304 (二〇二〇年一月一五号)

◇巻頭言◇ 誤りから脱却しよう

〈特集〉 混迷の度を深める「普遍主義」

資本家階級に子ども手当は必要か

憲法第二十五条と資本家の基本的人権

日弁連は「普遍主義者」か？

共産党・社民党は「普遍主義者」か？

平等幻想の再生産

党の具体的金銭給付政策の問題点

佐々木一雄

原 野人

編集部だより

No. 1305 (二〇二〇年二月一日号)

◇巻頭言◇ 恥を知らない日本の独占資本と政権

2 周遅れの先頭を走る日本

腐れ切った、安倍政権と独占資本

三池闘争 60年

― 映画会「三池闘争と向坂教室」と反省 ―

マルクスや向坂のリセット

地域の実情つかみ、解決めざし行政 社協に要請していく姿

― 民生委員二期目の活動 ―

根室本線の災害復旧と存続を求める新得の集い

読者からのおたより

編集部だより

国労上野反合研

蓑輪 泰臣

原 野人

宗近

山浦 隆芳

佐野 周二

No. 1306 (二〇二〇年二月一五日号)

◇巻頭言◇ 中期政策と共産党宣言

普遍主義と資本主義と社会主義

中期政策について

読者からのおたより

小山 一郎

原 野人

滝野 忠

No. 1307 (二〇二〇年三月一日号)

◇巻頭言◇ あれから10年目を迎えて

19号台風で 福島に甚大な被害

老朽原発うごかすな！ 大集会 in おおさか

― 2020年5月17日(日)、大阪市内で開催 ―

総評労働運動から連合へ(一)

― 労働戦線の右翼的再編から30年 ―

三池と国鉄闘争から、労働運動を考える

― 山下俊幸さんの講演 ―

この一年 かく闘う

現代と帝国主義

読者からのおたより

原発事故被害者相双の会

原 野人

編集部

上野反合研

伊勢 太郎

No. 号外 (二〇二〇年三月一日号)

日本国憲法の人権規定と社会主義 ―「資本家の人権」再論―

佐々木 一雄

1、「基本的人権」の定義・分類・発展史

一、はじめに

二、形式的平等から実質的平等へ―「基本的人権」の分類年表―

三、「法の下の平等」と社会権

四、社会権を形式的平等へ解消する「普遍主義」

五、「普遍主義」こそ「研究課題」である

2、社会主義と「資本家の人権」

一、社会主義と「ブルジョアジーの政党」

二、社会主義と「資本家の財産権」

三、「資本家の財産権」の「侵害」―その歴史的地位

3、B I、社会主義、近代経済学

一、B Iと社会主義

二、B Iと近代経済学

三、マルクス経済学と近代経済学

四、社会主義協会はどこへ行くのか

・ ・ ・ ・ ・

・ ・ ・ ・ ・

・ ・ ・ ・ ・

・ ・ ・ ・ ・

・ ・ ・ ・ ・

・ ・ ・ ・ ・

・ ・ ・ ・ ・

・ ・ ・ ・ ・

・ ・ ・ ・ ・

・ ・ ・ ・ ・

・ ・ ・ ・ ・

・ ・ ・ ・ ・

・ ・ ・ ・ ・

・ ・ ・ ・ ・

No.1308 (二〇二〇年三月一五日号)

◇巻頭言◇ 労働組合の団結の力で、働きやすい職場へ  
社会主義協会の退廃と変質  
社会主義への意志と力

上野反合研

原野人

滝野忠

―原則「放棄」は改良主義への道―  
公務員労働者全員の正規職員化を(1)  
20春闘

山下俊幸

編集部

読者からのおたより

―労働戦線の右翼的再編から30年(二)―

No.1309 (二〇二〇年四月一日号)

◇巻頭言◇ 世界経済とコロナウイルス  
京都市長選はなぜ勝てなかったか？

伊勢太郎

山村竜

―「技術は法則を越えられない」―  
被災原発を次々と再稼働へ

原野人

―日本原電東海第二原発と東北電女川原発―  
指定管理者制度と会計年度任用職員制度

山下俊幸

―公務員労働者全員の正規職員化を(2)―

中澤秀行

資本主義社会における「分配」

―No.1308号、原・滝野論文を読んで―  
◇資料1 新潟県本部の意見書

―「第4号議案」「第5号議案」について―

◇資料2 原野人の意見書

―岡崎宏美委員長ほか中執の皆さんへ―  
読者からのおたより

No.1310 (二〇二〇年四月一五日号)

◇巻頭言◇ 失業増は必至―コロナと世界経済  
堺利彦が夏目漱石に宛てた「平民絵葉書」

伊勢太郎

中澤秀行

―絵葉書にみる平民社の性格、堺利彦の訳業等(雑談的に)―  
自然エネと風力のポテンシャル

原野人

山下俊幸

―公務員労働者全員の正規職員化を(3)―  
生産性向上運動と労働者

編集部

―労働戦線の右翼的再編から30年(三)―  
読者からのおたより

No.1311 (二〇二〇年五月一日号)

◇巻頭言◇ コロナと医療体制

今こそ古典の研究を

― 絵葉書にみる平民社の性格、堺利彦の訳業等 (雑談的に) (2) ―

◇『討議資料』200号突破 記念号から◇

「挙国一致」的な雰囲気隠された、

資本や自民党の動きに警戒を！

◇新社会党方針案を読んで

さまよえる活動方針案

路線問題であることを証明

読者からのおたより

宮本 嘉峰  
中澤 秀行

上野反合研

原 野人

滝野 忠

No.1312 (二〇二〇年五月一五日号)

◇巻頭言◇ 「コロナ」災害 金持ちと貧乏人

民間非正規労働者の実態

― 民間企業における非正規労働者問題を考える (一) ―

向坂逸郎から学ぶ

― 唯物弁証法、史的唯物論的に ―

独占資本と国家独占資本主義

― さまよえる活動方針案とエンゲルス ―

2つの「追記」

― 絵葉書にみる平民社の性格、堺利彦の訳業等 (雑談的に) (3) ―

9条改憲を許さない 県民へのアピール

「市民アクション・滋賀」

― 「5月3日 9条改憲を許さない滋賀県民集会」の中止にあたり ―

医療・介護の営利化を許すな！

宮本 嘉峰

― 国は命と健康を守る公的責任を果たせ ―

読者からのおたより

No.1313 (二〇二〇年六月一日号)

◇巻頭言◇ コロナ恐慌と情勢

科学的社会主義とは何か(1)

― コロナウイルスに学んで姿勢を正そう ―

民間非正規労働者の実態

山下 俊幸

― 民間企業における非正規労働者問題を考える (二) ―

新社会党第25大会への意見書

滝野 忠

― 2020年度活動方針について ―

安倍政権を断罪する

宮本 嘉峰

読者からのおたより

No. 1314 (二〇二〇年六月一五日号)

◇巻頭言◇ バラマキ そして買収

― コロナ恐慌と政界経済 ―

『共産党宣言』学習会

― ぼくの報告 ―

正社員を非正規労働者に転換

― 民間企業における非正規労働者問題を考える (三) ―

革命、国家、階級、社会主義

― 科学的社会主義とは何か (2) ―

読者からのおたより

滝野 忠

蓑輪 泰臣

山下 俊幸

原 野人

No. 1315 (二〇二〇年七月一日号)

◇巻頭言◇ 何をするか、何をなすべきか

― 「新型コロナウイルス感染症」に問われていること

小山、上野論争に寄せて

コロナ禍転じて、今こそ反転攻勢に決起しよう！

― 関生役員の全員奪還から9・6大集会の1万人超実現へ！ ―

労働契約法20条―待遇格差禁止

― 民間企業における非正規労働者問題を考える (四) ―

読者からのおたより

山下 俊幸

原 野人  
稲村 守

本村 充

No. 1316 (二〇二〇年七月一五日号)

◇巻頭言◇ 政策について

― 『湛山回想』(岩波文庫) から ―

25歳を迎える『新社会党』を青年諸君に託す

コロナ恐慌を口実とした首切り、労働条件悪化と闘おう！

いのちはダイズ(大事) 原発はナス(なし)

― さよなら原発！ 街頭アピール行動 ―

老朽原発うごかすな！

― 美浜町・規制委(敦賀)・関電原子力事業本部に申入れ ―

ふる里を追われ全国に散らばって問もなく10年

避難者訴訟第1陣 仙台高裁判決

(3月12日)の評価と今後のたたかい

読者からのおたより

原発事故被害者相双の会

滝野 忠

原 野人

上野反合研  
佐野 周二

稲村 守

No.1317 (二〇二〇年八月一日号)

◇巻頭言◇ 社会主義が「コロナ」を超える

小ブルジョアインテリのたわごと

― 小山、上野論争に寄せて(2) ―

レーニンがエンゲルスと会っていたら

― 生誕150年と200年にあたり ―

コロナと世界経済

中東情勢とアメリカ

― アフガニスタンを中心に ―

読者からのおたより

編集部

原野人

滝野 忠

伊勢 太郎

水野 仁

No.1318 (二〇二〇年八月一五号)

◇巻頭言◇ 労働者の貧困化と労働組合の闘い

『共産党宣言』と現代

コロナ禍 追い詰められる労働者

日本政府の脱石炭火力方針は羊頭狗肉

― 新型は稼働も新設も輸出も推進、原発再稼働促進 ―

◇資料と解説◇

北海道の鉄道 守る！

― 「一時帰休」も始まったJR北海道 ―

漱石先生と『資本論』

読者からのおたより

佐野 周二

水野 仁

No.1319 (二〇二〇年九月一日号)

◇巻頭言◇ 花を咲かせ 種子を残す

『原発事故被害者 相双の会』100号記念号から

自宅解体 ゴーストタウン

被害者・国を処罰したい

1971年以來の闘い 汚染水 最善の解決策

國分富夫さんの担当弁護士として8年

コロナも原発も 行政を信頼できるか

9・6 「老朽原発うごかすな！ 大集会inおおさか」の開催

― 原発再稼働阻止、原発全廃のためにご奮闘の皆様へ ―

9月6日を、「老朽原発うごかすな！」の日に

コロナ禍におけるJR職場の労働

読者からのおたより

編集部

鈴木 宏孝

小出 裕章

原野人

市野 綾子

土肥 敬

木原 壯林

橋田 秀美

国労上野反合研

No.1320 (二〇二〇年九月十五日号)

◇巻頭言◇ アメリカ大統領選 あと2ヶ月

安倍首相の逃亡(一)

どこまで混乱を持ち込むのか?

― 小山・上野論争に寄せて(3)―

新自由主義「破綻」について

死の灰埋設処分場の適地

― 北海道寿都町が応募か―

「核のゴミ」受け入れ表明撤回を!

― 寿都町、道内に受入れないことを求める―

さよなら原発! 新得会

【声明】寿都町、道内に「核のゴミ」を受入れないことを求める

読者からのおたより

No.1321 (二〇二〇年十月一日号)

◇巻頭言◇ 安倍「コピー内閣」のゆくえ(一)

ユニオン運動から見る労働運動再生への期待

訃報 高橋義則さんご逝去

山口哲夫さんの逝去を悼む

― 社会党の変質・崩壊に抗して新社会党旗揚げへ―

「コロナ」退治は戦争で

― 新潟県燕市 教育長―

若狭の3原発再稼働反対に大きな民意

大阪で1600名 集会とデモ

コロナ・酷暑・台風の3難乗り越え

さまざま再処理工場の亡霊

― とうに破綻した危険な浪費施設―

原発の核ゴミ最終処分場選定に向けた

「文献調査」への応募に反対を!

読者からのおたより

さよなら原発! 新得会

No.1322 (二〇二〇年十月十五日号)

◇巻頭言◇ 私の本棚(唯物史観)

ソ連や中国と日本はどう違うか

― 小山・上野論争に寄せて(4)―

向坂先生と夏目漱石

職場過半数労働者代表の選挙戦を通じて

― 書面による初めての全国大会開催―

野佐根代議員(上野支部委員長)の発言要旨

「総合事業」への移行は、介護保険法上の権利を奪う

― 「国会審議なし」「省令改正」に断固反対―

読者からのおたより

宮本 嘉峰

滝野 忠

編集部

原 野人

伊勢 太郎

原 野人

滝野 忠

山下 俊幸

山下 俊幸

原 野人

編集部

稲村 守

原 野人

蓑輪 泰臣

原 野人

水野 仁

No. 1323 (二〇二〇年十一月一日号)

◇巻頭言◇ 現代社会と政治支配

この国の民主主義と、働く者の生活が危ない

6人の1人、立命館大学・松宮孝明教授語る！

― 学術会議任命拒否問題で緊急集会 滋賀―

剰余価値の法則とエンゲルス

― 小山・上野論争に寄せて(5)―

車両清掃の職場と新型コロナ

井出孫六さんを悼む

― 国家による戦争犠牲者に思いを寄せた人―

読者からのおたより

滝野 忠

上野反合研

樽谷 隆

原 野人

原 野人

兼子 和之

原 野人

No. 1324 (二〇二〇年十一月十五日号)

◇巻頭言◇ コロナとGOTOと錦秋と

連合 要求水準示さず

― 生産性三原則では賃上げはない―

消えてしまった独占資本の支配

― 小山・上野論争に寄せて(6)―

老朽原発うごかすな！ 10・24 滋賀講演会開く

北海道の鉄道網は崩壊の危機

― 災害復旧と存続を求める札幌集会―

読者からのおたより

滝野 忠  
編集部

原野 人

稲村 守

佐野 周二

No. 1325 (二〇二〇年十二月一日号)

◇巻頭言◇ アメリカ大統領選挙

「立憲主義」

― 現代社会と政治支配―

成長戦略の終焉と菅政権のエネルギー政策

「事故」を語らせない、「災害」の伝承館

権力と原発再稼働

― 美浜老朽原発再稼働住民説明会に抗議

― 高浜1号原発再稼働請願採決強行への抗議

同一労働同一賃金 3つの最高裁判決

読者からのおたより

伊勢 太郎

滝野 忠

原 野人

原発事故被害者相双の会

井沢 清

金平 博



No. 1326 (二〇二〇年十二月十五日号)

◇巻頭言◇『社会通信』を教材に

加藤さんの勘違い

山下 俊幸

原 野人

― 小山・上野論争に寄せて(7)―

滝野 忠

資本主義の根っ子にせまろう

本村 充

― 同一労働同一賃金 3つの判決 ―

― 『共産党宣言』と現代② ―

公的介護 保障こそ

宮本 嘉峰

― 介護保険 「要介護者も総合事業へ」の問題点 ―

老朽原発うごかすな！ 21世紀第91回

― 脱原発 市民ウォーク in 滋賀 ―

読者からのおたより